

平成30年度9月補正予算案

I 規模

一般会計	105億1,247万円
特別会計	16億9,582万円
企業会計（債務負担行為	12億円）

8億3,500万円

●-----●
総額（債務負担行為 12億円）

130億4,329万円

II 補正予算案の概要

1 一般会計補正予算案

105億1,247万円

(1) 平成30年7月豪雨による災害関連

30億6,389万円

ア 災害復旧関連事業

30億5,289万円

○災害復旧事業

(24億3,919万円)

平成30年7月豪雨により被災した道路、河川、公園、農林業施設、学校施設、市営住宅、保育所の復旧に要する経費。

○その他の事業

(6億1,370万円)

道路・河川の補修や、学校施設法面等改修、災害廃棄物の処分等に要する経費。

イ 災害情報自動配信システムの機能強化

800万円

気象情報・危険度情報等を速やかに市民に伝達することができるスマートフォン向け防災アプリの開発等に要する経費。

ウ 「ふるさと納税による災害支援」を活用した見舞金給付事業 300万円

激甚災害に指定された平成30年7月豪雨により被災した市民に、「ふるさと北九州市応援寄附金」の枠組みを活用して見舞金を給付するための経費。

(2) 公共事業関連（国の内示増によるもの） **72億4,900万円**

- ア 道路・街路事業** **52億2,120万円**
物流ネットワークの強化等を図るための道路・街路（恒見朽網線ほか35路線）の整備に要する経費。
- イ 河川改修事業** **8億1,300万円**
浸水対策等を推進するための河道掘削や護岸整備等（紫川ほか2河川）に要する経費。
- ウ 公園整備事業** **8億 480万円**
公園の再整備や遊具等の改修（曽根豊岡地区公園ほか74公園）に要する経費。
- エ 市営住宅の整備** **4億1,000万円**
市営住宅の耐震改修や計画保全（外壁等長寿命化）に要する経費。

(3) 政策的経費等 **1億9,958万円**

- ア 東アジア文化都市 2020 北九州推進事業** **1,000万円**
文化庁から選定された「東アジア文化都市」の2020年開催に向け、推進体制の構築や、市民の機運醸成のための広報・啓発に要する経費。
- イ SDGs 地域エネルギー一次世代モデル事業** **4,000万円**
内閣府から「自治体 SDGs モデル事業」に選定されたことを受け、関連計画の策定、人材育成などの SDGs 達成に向けた取組みに要する経費。
- ウ 世界遺産公開関連事業** **2,500万円**
世界遺産の構成資産「官営八幡製鐵所関連施設」の一般公開に向け、公開エリアへのアクセス方法等の手法を検討するために要する経費。
- エ 街路樹の緊急安全対策事業** **700万円**
倒木による事故を未然に防ぎ、市民の安全を確保するため、危険木の撤去及び精密検査に要する経費。
- オ テニス国別対抗戦開催事業** **2,500万円**
平成31年2月に本市で開催されることが決定したテニスの国別対抗戦の開催に要する経費。
- カ 「月の石」再展示事業** **1,000万円**
スペースワールド閉園に伴い、米航空宇宙局（NASA）に返却されていた「月の石」を「いのちのたび博物館」で展示するために要する経費。

- キ 八幡西生涯学習総合センター折尾分館移転準備事業** **900万円**
八幡西生涯学習総合センター折尾分館の移転先となる八幡西勤労青少年ホームの改修工事に係る実施設計に要する経費。
- ク 民間老人福祉施設整備補助事業** **6,058万円**
国交付金を活用した、民間の高齢者施設等の消防設備の整備に係る補助に要する経費。
- ケ 北九州空港経営形態基礎調査事業** **1,300万円**
福岡空港などの経営形態変化を踏まえ、北九州空港における将来の経営形態の在り方を検討するための調査に要する経費。

2 特別会計補正予算案 **16億9,582万円**

(1) 土地区画整理特別会計 **3億4,130万円**

国の内示増によるもの

折尾地区の土地区画整理事業のうち、家屋移転補償等に要する経費。

(2) 公債償還特別会計 **2億6,880万円**

国の内示増によるもの

土地取得特別会計の元金償還に要する経費。

(3) 土地取得特別会計 **2億6,880万円**

国の内示増によるもの

街路事業の進捗により、先行取得を行っていた土地の買戻しに伴う市債の元金償還に要する経費。なお、市債の償還は公債償還特別会計を通じて行うもの。

(4) 介護保険特別会計 **8億1,692万円**

平成29年度決算に伴う国・県への返還金及び介護給付準備基金への積立金に要する経費。

3 企業会計補正予算案 (債務負担行為 12億円)
8億3,500万円

(1) 上水道事業会計 1億8,500万円

平成30年7月豪雨による災害関連

平成30年7月豪雨により被災した上水道施設の復旧に要する経費。

(2) 下水道事業会計 (債務負担行為 12億円)
6億5,000万円

国の内示増等によるもの

雨水管整備による浸水対策、老朽管の地震対策、ポンプ場等設備の改築更新に要する経費。